

平成23年度 第2期

事業報告書

自 平成23年4月 1日

至 平成24年3月31日

公益財団法人 黒住医学研究振興財団

黒住医学研究振興財団は、平成22年7月1日より公益財団法人としてスタートし第2期目の本年度は、定款に従い下記に述べたような各事業を遂行した。

今年度は、理事会を、5月20日、5月31日、7月29日、9月2日、9月15日、10月14日、1月13日、2月24日、3月16日の計9回、評議員会を、5月20日、3月12日の計2回開催した。また、各選考委員会は、9月2日、9月15日、2月24日、3月16日の計4回開催した。

各理事会・評議員会における主要な議題と決議は次の通りである。

【理事会】

第7回理事会（5月20日）出席者 理事12名 監事2名

1. 平成22年度(7月～H23.3月)の事業報告(案)・決算報告(案)の承認
2. 定款一部変更の件
3. 財団への有価証券寄贈、受入れの件

第8回理事会（5月31日）書面表決 理事数12名 監事数2名

平成23年度・平成24年度の代表理事及び執行理事選任の件

第9回理事会（7月29日）出席者 理事12名 監事2名

1. 第47回小島三郎記念文化賞の予備選考
2. 第47回小島三郎記念文化賞候補者の業績説明担当委員の決定
3. 第19回研究助成金に係る分野別審査委員及び選考委員の確認
4. 財団への寄贈有価証券配当金の使用目的の件
5. 小島三郎記念技術賞推薦票における「研究歴（略歴）」及び福見秀雄賞推薦票における「職歴（詳しく）」記入欄の様式変更案について

第10回理事会（9月2日）出席者 理事12名 監事2名

第47回小島三郎記念文化賞の決定

第11回理事会（9月15日）出席者 理事11名 監事1名

第19回研究助成金の決定

第12回理事会（10月14日）書面表決 理事数12名 監事数2名

公益法人会計ソフト導入ならびに承認の件

第13回理事会（1月13日）出席者 理事10名 監事2名

1. 第48回小島三郎記念文化賞・第20回研究助成金贈呈式ならびに財団創立20周年記念式典（案）
2. 平成24年度における会議及び事業計画の策定
3. 第47回小島三郎記念技術賞・第31回福見秀雄賞贈呈式における特別講演者の選定

第14回理事会（2月24日）出席者 理事10名 監事2名

1. 第31回福見秀雄賞の決定
2. 第47回小島三郎記念技術賞の予備選考
3. 平成24年度事業計画（案）・平成24年度予算（案）の承認
4. 研究助成金選考委員長交代の件

第15回理事会（3月16日）出席者 理事11名 監事2名

1. 第47回小島三郎記念技術賞の決定
- 2 小島三郎先生ご逝去50周年・財団創立20周年記念式典（案）

【評議員会】

第3回評議員会（5月20日）出席者 評議員9名 理事2名 監事2名

1. 平成22年度(7月～H23.3月)の事業報告(案)・決算報告(案)の承認
2. 理事選任の件
3. 定款一部変更の件

第4回評議員会（3月12日）書面表決 評議員数11名

平成24年度事業計画（案）・平成24年度予算（案）の承認

【各選考委員会の開催】

第47回小島三郎記念文化賞選考委員会（9月2日）出席選考委員22名

第47回小島三郎記念文化賞受賞候補者の選考・決定

第19回研究助成金選考委員会（9月15日）出席選考委員9名

第19回研究助成金贈呈候補者の選考

第31回福見秀雄賞選考委員会（2月24日）出席選考委員12名

第31回福見秀雄賞受賞候補者の決定

第47回小島三郎記念技術賞選考委員会（3月16日）出席選考委員32名

第47回小島三郎記念技術賞受賞候補者の決定

各事業の詳細は次の通りである。

I. 研究助成事業

当財団定款第4条第1項第1号に規定される研究助成事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する調査ならびに研究の領域でより優れた学術研究・業績テーマに対して助成するものである。

研究助成の対象は、医学関連の大学、教育機関、研究所、及び医療機関等において、当該事業の目的に従事している者から応募申請を募り、申請内容を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審議して研究助成の対象者を決定するものである。

当該事業は、平成5年度から開始しており、今年度の研究助成金選考委員会は、第19回目に当たり9月15日に開催し同日行なわれた理事会において受贈者と金額を決定した。申請数は186件で、そのうち14件（14名）に研究助成金を贈呈することとした。

なお、贈呈式は平成23年10月21日東京會館にて行なわれた。対象者の氏名、研究課題は次のとおりである。

【研究助成金の受贈者 第19回】

おおつか ふみお

1. 大塚 文男

（所属機関）岡山大学病院内分泌センター センター長 准教授 医学博士

（研究課題）「BMPを用いた卵巣内分泌機能の評価指標の確立へ」

（助成金額）80万円

きしい こずえ

2. 岸井 こずえ

（所属機関）東京大学大学院医学研究科総合滅菌システム管理講座 特任助教 医学博士

（研究課題）「アシネトバクター属菌の生化学的同定における信頼性の評価と分子疫学解析—臨床検査室で実施可能な遺伝子学的同定法の確立に向けて—」

（助成金額）60万円

3. こうだ まさお
國府田 正雄
 (所属機関) 千葉市立青葉病院整形外科 副部長 医学博士
 (研究課題) 「抗アクアポリン4自己抗体の高感度検出法の確立
 —補体媒介性細胞障害を用いて—」
 (助成金額) 60万円
4. さえぐさ じゅん
三枝 淳
 (所属機関) 神戸大学大学院医学研究科内科系講座臨床検査・免疫学分野
 立証検査医学部門 特命助教 医学博士
 (研究課題) 「メタボロミクスによる膠原病の新規診断法の確立」
 (助成金額) 80万円
5. さとう あゆこ
佐藤 鮎子
 (所属機関) 兵庫医科大学病理学講座分子病理部門 助教 農学博士
 (研究課題) 「悪性中皮腫におけるバイオマーカーとしてのCD146の有用性」
 (助成金額) 80万円
6. すみの ひろゆき
角野 博之
 (所属機関) 群馬大学医学部附属病院検査部 講師 医学博士
 (研究課題) 「メタボリックシンドロームを有する中高年者における
 動脈硬化進展の病期を反映する至適バイオマーカーの探索」
 (助成金額) 80万円
7. たかはし しゅん
高橋 俊
 (所属機関) 埼玉医科大学保健医療学部健康医療学科 助教
 (研究課題) 「臨床微生物学領域における誘電泳動インピーダンス計測法 (DEPIM)
 による細菌数測定を利用した薬剤感受性試験への応用」
 (助成金額) 80万円
8. なかせ ひろし
仲瀬 裕志
 (所属機関) 京都大学医学部附属病院内視鏡部 講師 医学博士
 (研究課題) 「潰瘍性大腸炎関連大腸癌早期診断マーカーとしての
 RalGAP および Ral-GTP の発現解析法の確立」
 (助成金額) 80万円
9. ほりうち ゆき
堀内 裕紀
 (所属機関) 順天堂大学大学院病態解析診断学(臨床検査医学講座) 大学院3年生
 (研究課題) 「自動血液像分析装置を用いたインターネットベースの
 血液像 e-learning システムの構築と精度管理の試み」
 (助成金額) 80万円
10. ますだ あきこ
増田 亜希子
 (所属機関) 東京大学医学部附属病院検査部 助教 医学博士
 (研究課題) 「造血器腫瘍におけるリゾリン脂質の機能的役割に関する研究
 ～臨床検査への応用を目指して～」
 (助成金額) 80万円
11. まつだ かずゆき
松田 和之
 (所属機関) 信州大学医学部附属病院臨床検査部 主任臨床検査技師 医学博士
 (研究課題) 「白血病症例における遺伝子変異特異的定量PCR法を用いた
 新たな微小残存病変の定量的評価と再発リスクに関する研究」
 (助成金額) 60万円

12. やない ひでき

野内 英樹

(所属機関) 公益財団法人結核予防会複十字病院臨床検査部 臨床検査診断科長
公衆衛生学博士

(研究課題) 「結核を中心とした抗酸菌感染症に対するオーダーメイド医療の実現をめざした遺伝疫学研究」

(助成金額) 80 万円

13. やまうち かずよし

山内 一由

(所属機関) 筑波大学大学院人間総合科学研究科疾患制御医学専攻医療科学類 准教授
工学博士

(研究課題) 「髄液中の異常リポ蛋白の解析とその臨床的意義」

(助成金額) 60 万円

14. やまぐち のぶやす

山口 進康

(所属機関) 大阪大学大学院薬学研究科衛生・微生物学分野 准教授 薬学博士

(研究課題) 「新規開発粘着集菌シートを用いた院内環境および住環境中の
迅速・簡便な危害微生物モニタリング」

(助成金額) 80 万円

計 14 名 研究助成金総額 1,040 万円

・ 顕彰事業

当財団の定款第4条第1項第2号及び第3号に規定されている顕彰事業は、臨床検査、衛生検査及びこれらに係る基礎医学に関する優れた研究成果に対する顕彰である「小島三郎記念文化賞」と臨床検査技師及び衛生検査技師等において優れた検査方法、術式の開発に成果を収めた者と当該分野における人材の育成に優れた成果を収めた者に対する顕彰である「小島三郎記念技術賞」と「福見秀雄賞」があり、各賞とも毎年1回贈呈している。

①. 小島三郎記念文化賞 第47回の贈呈

小島三郎記念文化賞は、病原微生物学、感染症学、公衆衛生学その他これらに関連した領域において、学問的に顕著な業績で、しかも我が国の文化に貢献したと思われる研究に対して、贈呈するものである。

同賞の候補対象者については、大学の衛生学、公衆衛生学、微生物学、寄生虫学、感染症学、病理学、免疫血清学の教授、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、小島三郎記念文化賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、発表論文等を選考委員会で各分野の審査委員が各候補者の業績コメントを述べ、慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和40年から開始しており、今年度の小島三郎記念文化賞選考委員会は、第47回に当たり9月2日に開催し同日行なわれた理事会において受賞者を決定した。

平成23年度における第47回小島三郎記念文化賞の候補対象者5名のうちから1名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属及び業績は次のとおりである。

なお、同賞の贈呈式は平成23年10月21日、東京會館にて行なわれた。

(氏名)

(所属機関)

よしかい やすのぶ

吉開 泰信

九州大学生体防御医学研究所附属感染ネットワーク研究センター
センター長 教授 医学博士

業績の題目

「型T細胞の発見と感染防御機構での役割の解明」

②. 小島三郎記念技術賞 第46回の贈呈

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において、優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった技術者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

平成23年度における第46回小島三郎記念技術賞の候補対象者19名のうちから贈呈者5名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属及び業績は次の通りである。

なお、同賞の贈呈式は平成23年5月20日、東京會館にて行われた。

(氏名) (所属機関)

おかだ しげはる

岡田 茂治 (埼玉県立がんセンター 検査技術部 副技師長)

業績の題目 「便へモグロビン検査における
コントロールサーベイ試料の開発とサーベイ評価法の確立」

すがい さちこ

須貝 幸子 (公益財団法人 がん研有明病院 遺伝子診断部 臨床検査技師)

業績の題目 「固形腫瘍の遺伝子検査開発・臨床応用および遺伝子検査技術の普及」

ふじた かずひろ

藤田 和博 (新渡戸文化短期大学 臨床検査学科 准教授 医学博士)

業績の題目 「血液腫瘍における分子細胞遺伝学的解析方法の確立と教育・啓発の推進」

ふじわら こうき

藤原 孝記 (帝京大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター 臨床検査技師 保健学博士)

業績の題目 「蛍光ビーズを用いた免疫複合体検出による抗体解析法の開発と
高感度ヒト組織適合性抗原交差適合試験法への応用」

やまざき ひろかず

山崎 浩和 (山梨大学医学部附属病院 検査部 臨床検査技師)

業績の題目 「血清ALPアイソザイム自動活性定量法の開発と
病態解析への応用ならびに国際標準化法の普及啓発」

③. 福見秀雄賞 第30回の贈呈

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、かつ後進の指導育成に貢献あった者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

平成23年度における第30回福見秀雄賞の候補対象者13名のうちから贈呈者5名を決定したもので、この贈呈者の氏名、所属は次のとおりである。なお、同賞の贈呈式は平成23年5月20日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて東京會館にて行われた。

(氏名) (所属機関)

あまがいはつお

天谷 初夫 (前 群馬大学医学部附属病院 検査部 臨床検査技師長
前 群馬大学医学部 保健学科 臨床教授)

かじろ かずまさ

神白 和正 (前 都立駒込病院 臨床検査科 統括技師長
現 東京都保健医療公社 東部地域病院 検査科 技師長)

くまがい としこ

熊谷 俊子 (信州大学医学部附属病院 臨床検査部 前 技師長 医学博士)

しもせ よういち

下瀬 洋一 (前 松江赤十字病院 検査技師長)

たかむらたけ とみこ

高島外美子 (公立松任石川中央病院 総合医療対策室長)

・ 小島三郎記念技術賞 第47回 の 選考および決定

小島三郎記念技術賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域において、優れた検査方法、術式の考案改良を行い、また、検査技術の普及発展に功績のあった技術者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、研究歴、ならびに論文等を各専門分野の審査委員が採点した後、選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和41年から開始しており、平成24年度における第47回小島三郎記念技術賞の推薦の受付は、平成23年12月より平成24年2月10日まで行い、その後同選考委員会を3月16日に開催し、同日行なわれた理事会において候補対象者17名のうちから贈呈者5名を決定した。

なお、同賞の贈呈式は平成24年5月18日、東京會館にて開催の予定である。

(氏名) (所属機関)

いけだ さとし

池田 聡 (総合病院土浦協同病院 臨床検査部(病理部) 審査役検査主任 医学博士)

業績の題目 「各種がん遺伝子変異および蛋白の異常発現に関する研究と日常検査への応用」

いせ けいこ

伊瀬 恵子 (千葉大学医学部附属病院 検査部 主任臨床検査技師)

業績の題目 「尿蛋白定量法の標準化と施設間差の是正

および尿沈渣円柱検出の新たな臨床的意義の確立」

おかざき とみほる

岡崎 智治 (医療法人三州会大勝病院 検査部 部長)

業績の題目 「凝固線溶分子マーカーの臨床的意義の解明と

血栓止血検査分野における後進の指導育成」

さとう ひろひさ

佐藤 裕久 (青森県立中央病院 臨床検査部 主幹)

業績の題目 「臨床検査の異常値に関与した免疫グロブリンと

血清成分の性状およびその成因の解明」

ながの のりゆき

長野 則之 (船橋市立医療センター 臨床検査科 主任 医学博士)

業績の題目 「B群レンサ球菌の病原性解析と

ペニシリン低感受性の機序及び疫学に関する研究」

・ 福見秀雄賞 第31回 の 選考および決定

福見秀雄賞は、臨床検査ならびに衛生検査領域に半生を捧げ、技術の開発、向上に努力し、かつ後進の指導育成に貢献あった者に贈呈するものである。

贈呈する対象は、各都道府県衛生部長、衛生研究所長、各都道府県臨床衛生検査技師会長、検疫所長、大学病院中検部長、小島三郎記念技術賞受賞者、福見秀雄賞受賞者等から該当者の推薦を得た候補者について、推薦理由、職歴、ならびに論文等の概略を確認し選考委員会で慎重に審査した上で、優秀な業績のあった者に贈呈を決定するものである。

当該事業は、昭和55年から開始しており、平成24年度における第31回福見秀雄賞の推薦の受付は、平成23年12月より平成24年2月10日まで行い、その後同選考委員会を2月24日開催し同日行なわれた理事会において候補対象者9名のうちから贈呈者5名を決定した。なお、同賞の贈呈式は平成24年5月18日、小島三郎記念技術賞の贈呈と併せて行なう予定である。

(氏名) (所属機関)

いわた きよあき

岩下 浄明 (国立病院機構埼玉病院 臨床検査科 招聘臨床検査技師 前 臨床検査技師長)

たかむら としじ

高村 利治 (石川県立中央病院 医療技術部検査室 臨床検査技師

前 金沢大学附属病院 検査部 技師長)

はたかわ きよみ

畑川 清美 (仙台市立病院 医療技術部 臨床検査科 科長)

はらしま のりこ

原島 典子 (埼玉医科大学総合医療センター 中央検査部 技師長)

わしや きよただ

鷲谷 清忠 (弘前大学大学院 保健学研究科 病態解析科学 助教 保健学博士)

Ⅲ. 学術講演会

平成23年度は、5月20日に東京會館にて「第46回小島三郎記念技術賞ならびに第30回福見秀雄賞」贈呈式の特別講演として、当財団理事で東海大学医学部基盤診療学系臨床検査学教授の宮地 勇人先生に「遺伝子関連検査の標準化と展望」と題してご講演いただきました。

平成24年度は、5月18日に東京會館にて「第47回小島三郎記念技術賞ならびに第31回福見秀雄賞」贈呈式の特別講演として、京都大学大学院医学研究科微生物感染症学教授の光山 正雄先生に「細胞内寄生菌の感染戦略と宿主応答研究における最近の進歩」と題してご講演いただく予定である。

・ 公益財団法人登記後の対応

- ①事業報告書等に係る提出書 (1. 財産目録、2. 役員等名簿、3. 理事、監事及び評議員に対する報酬等の支給の基準を記載した書類、4. 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第129条第1項(同法第199条において準用する場合を含む。)に規定する計算書類等、5. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第28条第1項第2号に掲げる書類、6. 公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第28条第2号及び第3号に掲げる書類、7. 滞納処分に係る国税及び地方税の納税証明書)を平成23年6月30日に内閣府へ提出した。

事業計画書等に係る提出書 (1. 事業計画書、2. 収支予算書、3. 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類、4. 1から3までに掲げる書類について理事会、評議員会の承認を受けたことを証する書類)を平成24年3月31日に内閣府へ提出した。

以上